

日野鳥発 2023-016

令和 5 年 8 月 3 日

環境大臣 西村明宏 様
国土交通大臣 齊藤鉄夫 様
岐阜県知事 古田肇 様
御嵩町長 渡辺幸伸 様
JR 東海 丹羽俊介 様

日本野鳥の会岐阜
代表 伊藤恭博
＜公印省略＞

公益財団法人日本野鳥の会
理事長 遠藤孝一
＜公印省略＞

要 望 書

岐阜県御嵩町のリニア残土処理予定地内のサシバ、ミゾゴイ等希少鳥類の保全について

日頃より日本野鳥の会の自然保護活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。さて、東海旅客鉄道株式会社（JR 東海）が、御嵩町のリニア残土処理場を計画している美佐野地内には、日本野鳥の会岐阜及びオオタカと美しい自然を守る会の調査により下記資料 1 の通り、サシバやミゾゴイなど 18 種もの希少種が確認されています。

サシバは、環境省の絶滅危惧 II 類、岐阜県の準絶滅危惧、御嵩町のレッドデータブック掲載種です。資料 2 の通り 2008 年より連続して繁殖をしており、周辺地域含め 3 つがいの生息確認をした年もあります。

ミゾゴイは、IUCN（国際自然保護連合）の絶滅危惧の危急種（VU）、環境省の絶滅危惧 II 類、岐阜県の絶滅危惧 II 類に指定されています。資料 3 の通り 2008 年に、押山川中流域でミゾゴイの風切羽及び尾羽を取得しました。2014 年に木屋洞川上流域にてコナラの木に巣を確認し、周辺地域で成鳥 1 羽を観察しました。2022 年も巣を確認し、2023 年は IC レコーダー調査で声を確認しました。このように継続的に繁殖していると考えられます。

残土処理予定地は、環境省の重要湿地（生態系の保全上重要な湿地）に指定されハナノキ群落等湿地性の植物群が重要であることはもちろんですが、鳥類にとっても非常に重要な里山林となっています。湿潤な環境であるためサシバの餌資源であるカエルやヘビなどが、またミゾゴイの餌資源であるミミズやサワガニなどが多く生息しているものと思われます。

すなわち、湿地、水辺の樹木であるハナノキ群落を有する当里山林とサシバ及びミゾゴイの生息とは強いつながりが推定されます。

サシバ、ミゾゴイ等の希少鳥類生息地保全のため、残土処理場予定地を変更するよう要望します。

美佐野地区絶滅危惧リスト(鳥類)

調査期間：2004/4月～2023/4月

No.	科名	種名	保護指定		
			環境省	岐阜県	御嵩町
1	キジ科	ヤマドリ		準	選定種
2	カモ科	オシドリ	情報不足	準	
3	カイツブリ科	カイツブリ		準	
4	ハト科	アオバト		情報不足	選定種
5	サギ科	ミゾゴイ	Ⅱ	Ⅱ	
6	クイナ科	ヒクイナ	準	Ⅱ	選定種
7	ヨタカ科	ヨタカ	準	準	選定種
8	タカ科	ハチクマ	準	準	選定種
9		オオタカ	準	準	選定種
10		サシバ	Ⅱ	準	選定種
11	フクロウ科	フクロウ		準	選定種
12	カワセミ科	アカショウビン		準	選定種
13		ヤマセミ		準	選定種
14	キツツキ科	アオゲラ			選定種
15	サンショウクイ科	サンショウクイ	Ⅱ	準	選定種
16	カササギヒタキ科	サンコウチョウ		準	選定種
17	ヒタキ科	クロツグミ			選定種
18		コサメビタキ		準	選定種

保護指定は以下の通り

環境省：環境省レッドリスト 2020

岐阜県：「岐阜県のぜつめつのおそれのある野性生物（動物編）改訂版—岐阜県レッドデータブック（動物編）改定版— 2015.9.22

御嵩町：御嵩町版レッドデータブック：御嵩町の絶滅のおそれのある野生動物 2007（鳥類、蝶類、植物、魚類、貝類編）及び 2013 年版